



ぼうさいカフェ in わろうべの里

とき：2007年7月22日(日曜日)
ところ：千葉県四街道市わろうべの里

【URL】<http://www.mikuniya.jp/bousai-cafe/> 【発行元】ぼうさいカフェ事務局



速報

第1号

ブニングセレモニーに引

午後二時からのオー
痛感できました。
対策の大切さを
れを体験し、地震
中越地震などの揺
淡路大震災や新潟県

七月二十二日、千葉県四街道市の福祉センター「わろう
べの里」にて、『ぼうさいカフェ』が開催。たくさんの方の地元
の方にきていただきました。
午後一時半、『ぼうさい
カフェ』がオープンする
と、まず注目を集めたの
は屋外に設置された地震
体験車でした。過去に起
こった大地震の揺れを体
験できるもので、阪神・



速報

大好評をはくした
楽しく学べるぼうさいカフェ

き続き、鍵屋一さん(東京
いのちのポータルサイト
理事・元東京都板橋区防
災課長)が地震体験車を
使いながら「簡単にでき
る家具固定」や「助かるた
めに大切なこと」などを
分かりやすく解説。その
後も鍵屋さんに解説いた
だきながら、「みる」「き
く」「はなす」「つくる」と
いう参加方式が防災意識
を高め、参加者の賑わい
の中、閉会となりました。



今回の『ぼうさいカ
フェ』が最も大切にした
のは、参加者の方々に体
験してもらうこと。「み
る」「きく」「はなす」「つ
くる」というテーマを設け
ることで、日頃からの疑
問を気軽に質問したり、
体験から防災意識を高め
たりできるように心がけ
ました。

『ぼうさいカフェ』で
は、これまでの「防災訓
練」では、どうしても難し
かった参加者への「気軽
さ」や「楽しんで学べる場
所づくり」という課題を
一気にクリアできまし
た。



気軽に参加！
カフェの主役は
参加者ひとりひとり

家族と一緒に
学んだよ
つくるコーナーに積極
的に参加したのは子ども
たち。家族と一緒に工作
して、遊びながら学んで
もらえました。



地震体験車がもたら
した、参加者への衝撃は
とても大きなものでし
た。大震災の揺れを体験
することで、突然やって
くる地震への予防意識
を高めることができました。



「明日は我が身」
過去の震災を体験し
芽生えゆく自覚



専門家が気さくに
すぐそばで解説
笑顔で楽しいぼうさい
今回の『ぼうさいカ
フェ』では、多数の専門
家に参加いただけまし
た。墨田区の大工さんが
作った大型倒壊木造模
型『ぐららん』や防災ガ
ラスの破壊体験。カフェ
で鍵屋さんとともにク
イズを解説いただいた
建築設計事務所協会の
方々のおかげで、楽しく
分かりやすくぼうさい
を理解することができ
ました。



みる



はなす



みる



【主催】内閣府・千葉県・四街道市・防災推進協議会【特別協力】社会福祉法人四街道市社会福祉協議会、京島地区まちづくり協議会、
社団法人千葉県建築設計事務所協会印旛支部、AGC ガラスパワーキャンペーン事務局【協力】NTT東日本・NTT西日本・NTTドコモ、
KDDI株式会社、災害救援ボランティア推進委員会、千葉ガス株式会社、社団法人千葉県エルピーガス協会、千葉コープ、
NPO法人千葉レスキューサポートバイク、東京ガス株式会社、東京電力株式会社、NPO法人プラス・アーツ、ムサン株式会社(五十音順)